


	<p style="text-align: center;">豊橋日独協会</p> <p style="text-align: center;">Japanisch-Deutsche Gesellschaft Region Toyohashi</p> <p>愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタタワー 中部ガス株式会社 秘書室内 (〒440-8531)</p>	<p>[TEL] 0532-51-1205 [FAX] 0532-51-1274 [URL] http://www.jdg-toyohashi.com/ [E-Mail] jdtoyo@chubugas.co.jp</p>
---	--	--

役員	<p>会 長：神野 信郎 副 会 長：中村 敬一、竹内 文子、松井 孝悦 事務総長：安達 眞啓 事務次長：伊藤 幸雄、小野 全子 事務局長：福田 裕之 顧 問：佐原 光一（豊橋市長）</p>		
	会員		法人会員 49 社、個人会員 185 名（2017 年 3 月 31 日 現在）
	年会費		法人 20,000 円、個人 5,000 円、家族 8,000 円、学生 1,000 円
	設立年		1991 年 5 月 8 日
		会長 神野信郎	

【豊橋日独協会は、創立25周年を迎えました！】

豊橋日独協会は、平成 28 年 5 月 8 日をもちまして創立 25 周年を迎えました。当協会の存在を改めて豊橋市内外に広くアピールするとともに、会員相互の結束力を更に高め、今後の積極的な活動の足がかりとすることを目的に、多数の記念事業を実施しました。

《 創立 25 周年記念事業 》

<p>平成 28 年 6 月 5 日（日）～6 月 14 日（火）</p> <p>●「創立 25 周年記念ドイツ視察団」開催（参加者：20 名）</p> <p>故・西島篤師副会長と関係の深かったドイツの方々との接点を繋ぎ止めるとともに、今後のドイツとの交流をさらに活発化することを目的に、フランクフルト、ヴォルフスブルグ、ベルリン、ライプツィヒなどの各都市を訪れ、日独交流のかけ橋として行政機関への公式訪問や独日協会との交流を行った。</p>	
<p>平成 28 年 10 月 5 日（水）</p> <p>●「メルセデス・ベンツ日本 企業視察会」開催（参加者：20 名）</p> <p>メルセデス・ベンツ日本の豊橋新車整備センターを訪れ、輸入された車両の整備工程や日本発となるデリバリーコーナーなどの施設を見学した。地元豊橋でメルセデス・ブランドをより身近に感じることができ、参加者一同、大変有意義な時間を過ごすことが出来た。</p>	
<p>平成 28 年 10 月 14 日（金）～10 月 18 日（火）</p> <p>●「グスタフ・ハイネマン高校来豊」対応（来豊者：15 名）</p> <p>ベルリンより、生徒 13 名、教師 2 名が来豊。同校の来豊は今回が 9 回目となり、25 周年記念事業の一環として、ホームステイの手配、豊川稲荷ご案内、歓迎交流会の開催と踊りの練習、豊橋まつり「市民総おどり」への参加、時習館高校授業への参加、豊橋市長表敬訪問など、滞在期間中の各種アテンドを行った。</p>	
<p>平成 28 年 11 月 3 日（木）文化の日</p> <p>●「創立 25 周年日帰りバスツアー」開催（参加者：24 名）</p> <p>NHK 大河ドラマ「真田丸」ゆかりの地である信州上田を訪れ、昼食は手打百藝「おお西」で手打蕎麦をいただき、その後、上田城址公園と信州上田真田丸大河ドラマ館を見学した。往復 10 時間の長旅でしたが、江戸時代から日本人の心話さない絶大なる人気の真田一族の故郷を体感することが出来た。</p>	

平成 28 年 11 月 6 日 (日)

●「オクトーバーフェスト・東三河大収穫祭」開催 (参加者: 1,000 名)

豊橋駅前広場会場では、本場のドイツビールやソーセージの提供をはじめ、地元産の新鮮な野菜の販売、クイズラリー、ヨーデル北川さくらのスペシャルライブ、WABE さんのヨーヨーパフォーマンスが会場を盛り上げた。ホテルアークリッシュ豊橋会場には約 300 名が集い、本場のドイツ料理とビール、各種イベントを楽しんだ。



平成 28 年 11 月 20 日 (日)

●「創立 25 周年記念式典&交流会」開催 (参加者: 120 名)

ドイツ総領事館のヴェルナー・ケーラー総領事ご夫妻、近隣の日独協会会長、地元選出議員など多数の皆さまにご出席いただいた。当協会 25 年の活動内容紹介 DVD 上映、神野会長及びご来賓の挨拶、野畑さおり女士によるピアノ演奏が披露され、盛会のうちに幕を閉じた。式典終了後、軽食や飲物を楽しみながら思い思いの交流が行われた。



平成 28 年 11 月 20 日 (日)

●「ドイツ無声映画祭」開催 (参加者: 600 名)

豊橋市制施行 110 周年「市民提案イベント」と位置付け、ドイツ無声映画『メトロポリス』(生バンド演奏付)を上映。参加者は、後の SF 作品に多大な影響を与えた本作品に魅了されるとともに、澤登翠さんの抑揚のある素晴らしい活弁、サイレント映画の世界観を表現した楽団カロード・モノトーンの伴奏に深い感銘を受けておられた。



平成 28 年 12 月 16 日 (金)

●「創立 25 周年記念シュタムティッシュ」開催 (参加者: 67 名)

ビートルズを題材とした音楽を楽しむクリスマス・シュタムティッシュを開催。懐かしい名曲が演奏される中、全員参加のプレゼント交換や参加された子供さんたちへのサプライズのクリスマスプレゼント贈呈などで会場は大いに盛り上がった。最後は、「聖夜」「もみの木」を日本語とドイツ語で歌い、松井副会長の中締めで幕を閉じた。



平成 29 年 1 月 31 日 (火)

●「2017 祝賀会・新年会」開催 (参加者: 99 名)

開会に先立ち、昨年「豊橋市名誉市民」を推戴された神野会長、「黄綬褒章」を受章された富田会員の紹介が行われ、祝賀ムードの中、創立 25 周年記念事業の数々がスライドで紹介された。新年会では、会員同士の和やかな交流が行われ、全員参加のテーブル対抗ダーツゲーム、アヒルのダンス、全員合唱などで会場は大いに盛り上がった。



(その他)

- 創立 25 周年記念事業実行委員会の開催 (本年度 9 回、一昨年より計 14 回開催)
- 創立 25 周年記念事業協賛金募集活動 (1 口あたり、20 万円、10 万円、5 万円、1 万円の 4 種類にて)
- 創立 25 周年記念事業パンフレット、協会案内リーフレット、うちわ、セイルのぼりなどの作成
- 豊橋日独協会 25 年のあゆみパネル展 (平成 29 年 11 月 20 日)
- 豊橋交響楽団演奏会へのプログラム広告協賛 (平成 29 年 6 月・12 月、年 2 回)



《 平成28年度 主な活動 》

平成28年5月28日（月）

● 「豊橋日独協会 年次総会・懇親会」開催（参加者：78名）

年次総会は、事業計画、役員人事等が承認された。懇親会は、名古屋日独協会の山本会長、岐阜日独協会の青谷会長、NTTコミュニケーションズの中村東海支店長を来賓としてお迎えし、テーブル対抗ダイスゲーム、恒例のアヒルのダンス・全員合唱で大いに盛り上がった。また、4月に発生した熊本地震の義捐金を募り、41,305円を寄付した。



平成28年7月11日（月）～7月13日（水）

● 「日本とドイツ・絆コンサート2016 石巻」 （参加者：5名）

西島常任理事や稲田会員が中心となって企画した「被災地支援コンサート」のお手伝いとして参加。

平成28年7月12日（火）

● 「ヴィンゼン独日協会 ポド・ベッケドルフ会長来豊」対応

25周年記念ドイツ視察団のベルリン独日協会との交流会の席でご一緒したヴィンゼン独日協会のポド・ベッケドルフ会長が来豊され、視察団に参加した大塩常任理事他4名と夕食懇談の場を持った。ドイツ視察団での思い出話し、豊橋市のプレゼンテーションに対する意見交換や写真撮影などで、楽しいひとときを過ごした。



平成28年7月18日（月・祝）海の日

● 「海フェスタ 東三河」参加（参加者：139名）

今年は、例年の「みなとフェスティバル」が『海フェスタ 東三河』として特別企画として開催された。子供向けの輪投げゲームが好評で、賞品として用意したお菓子「ドイツグミ」が品切れになるほど大盛況であった。また、恒例のドイツビール&ホットドックの販売コーナーは完売するほどの人気であった。



平成28年7月27日（水）～7月30日（土）

● 「第7回豊橋青少年オーケストラキャンプ事業」協力

ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルトの浮ヶ谷孝夫首席客演指揮者と一流演奏家16名を講師として招聘し、豊橋市内の小中高生222名の演奏指導を行うとともに、最終日に「マエストロと夢見る若者たちのコンサート」を開催。当協会は講師の接遇や通訳などの各種支援を行った。



平成28年7月29日（金）

● 「シュタムティッシュ・特別例会」開催（参加者：50名）

豊橋青少年オーケストラキャンプの外国講師の方々14名を回転寿司「武蔵丸」にご招待した。神野会長の歓迎挨拶のあと、お寿司の握り体験や記念撮影が行われた。また、食事はカウンター席に5～6名程のグループに分かれて座り、携帯端末による注文などを実際に体験され、美味しいお寿司と各種日本料理を堪能された。



平成28年10月2日（日）

● 「第15回親睦ゴルフ大会」 （参加者：10名）

雨予報も曇りから晴れの天気となり、コース設定の速いグリーンと長いラフに悩まされながら、全員最後まで真剣にプレイした。〈優勝：宮川直樹、2位：安達眞啓、3位：池田貴俊〉

平成28年11月12日（土）

● 「第3回ヴォルフスブルグ市交流絵画コンクール表彰式」出席

本コンクールは、2011年6月の豊橋市とヴォルフスブルグ市とのパートナーシティ協定の提携を機に、子供たちの作品交流を通じて両市の一層の友好を促進することを目的に開催されており、ヴォルフスブルグ市長賞2名と豊橋日独協会会長賞2名に対し、当協会の竹内副会長が表彰状と記念品の授与を行った。



平成 28 年 11 月 20 日 (日)

● 「とよはしインターナショナルフェスティバル 2016」 参加

「平和・交流・共生のまち」をテーマに、国際交流を楽しむフェスティバル。当協会として、創立 25 周年記念ドイツ視察団の内容をまとめたパネルを作成・展示した。

平成 28 年 11 月 21 日 (月)

● 「ドイツ総領事 豊橋市内スポーツ関連施設他視察」 対応

豊橋市が東京五輪・パラリンピックのドイツ連邦共和国のホストタウンとして選定されたことに伴い、ヴェルナー・ケーラードイツ総領事が豊橋市総合体育館、アクアリーナ、豊橋市民病院を視察された。また、佐原市長を交えた昼食会に出席され、その後、三河港臨海部のフォルクスワーゲングループジャパンを視察され、帰路につかれた。



平成 28 年 11 月 26 日 (土) ~ 11 月 27 日 (日)

● 「復興お絵柿プロジェクト」 サポート事業 (参加者 : 2 名)

ベルファーム代表の鈴木義弘さん (柿栽培農家) との共同事業として、豊橋市内の小学生に「次郎柿」にかぶせる紙袋に絵やメッセージを書いていただき、収穫後、「復興お絵柿」として石巻市仮設住宅に直接お届けする事業を行った。

平成 29 年 1 月 28 日 (土) ~ 1 月 29 日 (日)

● 「第 15 回とよはしまちなかスロータウン映画祭」 協賛 (入場者 : 480 名)

スロータウン映画祭開催期間中の週末の 2 日間、現代社会に通じる風刺が恐ろしいブラックコメディ『帰ってきたヒトラー』 (2012 年ドイツ) を提供・上映した。

平成 29 年 2 月 24 日 (金)

● 「シュタムティッシュ・特別例会」 開催 (参加者 : 45 名)

『豊橋・ヴォルフスブルグ交流展』 開場式出席のために来豊されたクラウス・モアース市長、バローグ=クラウス輝子会長他一行 6 名を「シュタムティッシュ」にご招待し、歓迎交流会を開催した。神野会長の歓迎挨拶のあと、お土産の交換が行われ、当協会会員との和やかな歓談・交流が行われた。



平成 29 年 2 月 25 日 (土)

● 「豊橋・ヴォルフスブルグ交流展 昼食会・開場式」 出席

『豊橋・ヴォルフスブルグ交流展』 (ハインリヒ・ハイデルスベルガー写真展) の開場式を前に、佐原市長を交えた昼食懇談会が開催され、当協会代表として神野会長が出席された。また、開場式では両市長や関係者の挨拶のあと、テープカットが盛大に行われ、引き続いてハイデルスベルガー研究所研究員の解説による内覧会が開催された。



平成 29 年 3 月 23 日 (木) ~ 3 月 26 日 (日)

● 「ヴォルフスブルグ市マラソン訪問来豊」 対応

『第 8 回穂の国豊橋ハーフマラソン』 参加のため、ヴォルフスブルグ市よりアスリート 2 名、随員 3 名の計 5 名が来豊。歓迎横断幕による豊橋駅でのお出迎え、お茶・生花・和楽器演奏の日本文化体験、当協会主催の歓迎交流会開催のほか、マラソン実行委員会主催の歓迎交流会への通訳派遣などの各種対応を行った。



◎ シュタムティッシュ

● 毎月 1 回開催 (於 ビアホール独逸)

豊橋日独協会の「月例会」。来豊されたドイツからのお客さまや新規入会希望者との懇談の場。毎回 20~30 名の参加者が集い、有意義な交流の場となっている。

◎ ドイツ語教室

● 上級・中級・初級ドイツ語講座

上級・中級は、春季・秋季で延べ 39 回開催 (参加者 : 延べ 32 名)
初級は、春季・秋季・冬季で延べ 29 回開催 (参加者 : 延べ 20 名)

以 上